

平成 29年 10月 4日

「平成 29年 7～9月期 中小企業 景気動向調査」 結果報告

— 平成 17年 12月以来のプラス水準へ —

静岡県西部地域しんきん経済研究所は、県西部地域の中小企業を対象に行なった「中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご報告します。

1. 調査概要（調査／静岡県西部地域しんきん経済研究所、協力／浜松商工会議所）

- 調査時期 平成 29年 9月 1日～7日
- 調査対象 静岡県西部地域の中小企業 546社
- 回収状況 回収数 531社（回収率 97.3%）
- 調査方法 調査表を用いた面接聴取（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

2. 調査結果

① 平成 29年 7～9月期の業況

県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで 3.8 となり、平成 29年 6月の前回調査（0.0）と比べて 3.8 点改善した。今回、平成 17年 12月調査以来のプラス水準となった。

②平成 29年 10～12月期の見通し

次回の業況 DI は 3.8 点改善の 7.6 を見込む。

③主な業種別の動向

業種	調査数	業況DI			動向
		前期	今期	次期見通し	
全体	531	0.0	3.8	7.6	
製造業	271	4.7	6.6	13.7	業況DI改善、今回もプラス水準。（前回のプラス水準はH19年12月以来）
二輪車部品製造	50	10.0	8.0	16.0	業況DIやや悪化ながら、2四半期連続のプラス水準を維持。（前回のプラス水準はH19年12月以来）
自動車部品製造	65	13.0	7.7	20.0	業況DI悪化ながら、3四半期連続のプラス水準を維持。新型に関する受注良好続く。
機械部品製造	53	-1.9	13.2	22.6	業況DI改善、H27年3月以来のプラス水準に。
楽器部品製造	17	-11.1	-11.8	-11.8	業況DI、横ばい推移。
繊維製造	24	4.2	-8.3	4.3	季節要因もあり、業況DIは今回悪化。原材料価格は落ち着く。
卸売業	65	-7.9	4.6	0.0	業況DI改善、H19年調査開始以来のプラス水準へ。
小売業	53	-24.5	-28.8	-23.1	卸売業とは対照的に業況DI悪化。コストコのコメント数件あり、今後も注視が必要。
建設業	63	-6.5	4.8	7.9	業況DI改善、年度後半に向けて売上は増加見通し。
不動産業	39	25.0	20.5	7.7	業況DIはやや悪化とは言え、今回も高水準を維持。本地域での取引が増えている模様。
飲食・宿泊・レジャー等	12	-8.3	0.0	8.3	業況DIはIマイナス水準を解消、大河ドラマ効果あり。

本件のお問い合わせ先

特非）静岡県西部地域しんきん経済研究所 / 神谷 / TEL053-452-1510
 〒432-8036 / 浜松市中区東伊場 2 丁目 7-1 浜松商工会議所会館 5 階